

平成 21 年 8 月 24 日

『都臨技データ標準化精度管理調査 参加募集のお知らせ』

データ標準化事業の一環として都臨技の精度管理調査を本年度も実施いたします。現在、参加施設の募集を行っております。また、今年はより多くの施設に参加いただくことができるように準備を行っております。ぜひ、下記の事項をご確認いただき都臨技精度管理調査への参加申込みをお願い申し上げます。

日臨技標準化事業として、『検査室精度保証認証制度』の立ち上げに向けて準備が進んでおります。精度が十分保証されていると評価できる施設に対して、精度保証臨床検査室として認証する制度であり、要求事項として日臨技精度管理調査および各都道府県で実施されている精度管理調査への参加実績とその良好な成績が求められることになると思われます。ぜひ、多くの都内の医療施設において認証を取得できる条件を整えておいていただくため、多くの医療機関からの参加を切望しております。また、この検査室精度保証認証制度により認証を取得した医療施設へ、診療報酬として反映させるべく精度管理加算の実現に向けて、日臨技より関係部署（厚労省）へ働きかけ、早期導入を目指したいと思っております。

今回、8月28日（金）を締切りとして参加募集をしておりますが、急なお知らせとなっておりますので、9月4日（金）まで締切りを延長いたします。何卒、ご検討いただき参加ご協力下さるようお願い申し上げます。

すべての試料についてヒト生試料を採用いたしますので、管理試料と違ってマトリックスの影響を回避できると考えております。

参加申込みは、都臨技ホームページ、都臨技標準化事業、申込みフォームから入力して下さい。今後とも都臨技標準化事業へご協力よろしくようお願い申し上げます。

都臨技データ標準化委員会
委員長 荒木 秀夫

TEL : 03-3972-8111

内線 3083 PHS : 8373

メール : araki.hideo@nihon-u.ac.jp

平成21年度(社)東京都臨床検査技師会

第2回

データ標準化精度管理調査のご案内

臨床検査データ標準化に向けて(社)日本臨床衛生検査技師会では精度管理調査事業が実施されています。(社)東京都臨床検査技師会においても臨床検査データの信頼性保証のため精度管理調査事業を行います。日臨技では、精度が十分保証されていると評価できる施設に対して、精度保証臨床検査室として認証する制度の導入を目指しています。この認証を受けるためには、都臨技調査への参加が必須となります。つきましては、実施要項の内容をご検討のうえ、ぜひ、ご参加いただきますようお願いいたします。

<対象測定項目> すべて「ヒト生試料」を採用します。

TG, HDL-C, LDL-C, TC, CRE, UN, UA, AST, ALT, γ -GT, CK, ALP, LD, AMY, ChE, Na, K, Cl, Ca, ALB, TP, T-Bil, IP, Fe, CRP, Glu, HbA1c, WBC, RBC, Hgb, MCV, PLT

※施設で測定を行っている項目のみ報告お願い致します。

<実施日程> ヒト生試料です。到着したら速やかに測定してください。

試料発送：平成21年10月20日(火)午後
試料測定希望日：平成21年10月21日(水)午前
報告締切日：平成21年11月4日(水)17時まで

<参加費用>

5,000円(後日、振込用紙を代表者宛に送付いたします。)

<申し込み方法>

都臨技ホームページ(<http://www.tmamt.or.jp/>)から直接申し込む方式か
FAX送信(03-3556-9077)どちらかで申し込みお願い致します。

WEB登録方法:都臨技ホームページ「都臨技標準化事業」[申込フォーム](#)から入力
申し込み締切：平成21年9月4日(金)まで延長

<問い合わせ先>

都臨技データ標準化委員会 委員長 荒木 秀夫(日大板橋病院)

TEL: 03-3972-8111 (PHS: 8373)

E-mail: araki.hideo@nihon-u.ac.jp